

1070 IPDL 発想法の活用

特許情報(IPDL)を利用して発想し、特許出願できるまでを具体例で指導します。

【講座内容】

1.特許情報をネットで検索し、特許案を作成します

- (1)IPDL をどんな時に使うかを指導します。
- (2)特許検索で、対象とする出願の既存出願の内容を理解します。
 - －言葉で検索、言葉の組合せで検索、図で内容を理解。
 - －図でヒントを掴む、文で権利範囲を知る、文で技術内容を知る、件数で技術のポジションを知る、全体から開発意欲を知る。

2. パソコンを使った講座です

特許情報をパソコン画面に取り出し、その検索方法などを指導します。

1 会場 11 名まで、各人がパソコンを使い、具体的テーマの特許検索をします。

具体的なテーマを持ちより、1 人 1 件以上の特許出願を目標とします。

以上

お問合わせ先

日本包装コンサルタント協会 (JPCA)

講座担当 (大森)FAX;045-833-5738

Mail;zero@qb3.so-net.ne.jp